

アンケート結果報告

「富士山ネットワーク会議」では、今後の取り組みの参考とさせていただくため、環富士山地域の現状や将来などについて、住民の皆さんがどのような考えを持っているかのアンケート調査を実施しました。今回は、その結果の概要をお知らせします。



富士山ネットワーク会議とは？

富士山をまちづくりのシンボルとする静岡県側の環富士山地域の4市1町（富士市・裾野市・富士宮市・御殿場市・小山町）が連携する組織として、平成21年5月に発足しました。

発足以来、お互いの個性を尊重しながら、富士山を取り囲む地域全体と各市町の発展に寄与するため、観光や防災、食を通じた産業の活性化など、さまざまな分野で広域連携を進めています。

現在、年2回の首長会議のほか、分野別の8つの研究会があり、課題の研究や事業の実施をしています。

御殿場市で

第6回 富士山ネットワーク会議を開催

昨年10月28日、御殿場市「富士山樹空の森」で富士山ネットワーク会議の首長会議などが開催されました。



富士山ネットワーク会議 4市1町の各首長



会議では、各首長が活発に意見を交換しました。また、各市町の青年会議所の理事長とも意見交換が行われました。

アンケート調査を実施

昨年8月15日～9月4日に次のとおりアンケート調査を実施しました。

アンケート調査の概要

テーマ

- 「富士山ネットワーク会議」について
- 「他市町とのつながり、市町村合併、広域連携、道州制」について

ほか

対象

平成23年8月1日現在、満20歳以上の4市1町の住民

男女8300人

調査方法

郵送によるアンケート調査

有効回収数（率）

4306人（51・9パーセント）

※調査結果の比率は、百分率で表示。



私のまちの富士山はどれでしょうか？

左の富士山の写真は、「富士山ネットワーク会議」に加盟している4市1町（富士市・裾野市・富士宮市・御殿場市・小山町）からそれぞれ撮影したものです。

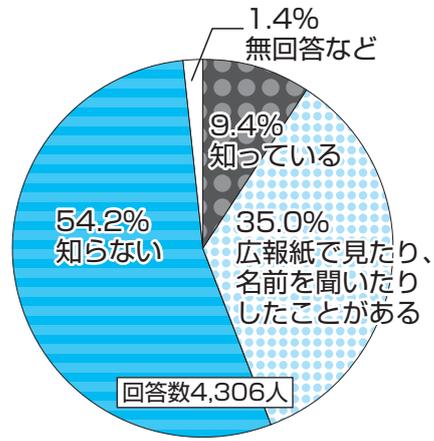
さて、私のまちの富士山はどの写真でしょうか？

※答えは4ページ左下にあります。



Q

富士山ネットワーク会議を
ご存じですか？



富士山ネットワーク会議を知らない
人が過半数を占めています

「富士山ネットワーク会議」について、「知っている」と回答した人は1割以下でした。

また、半数以上の人が「知らない」と回答しています。

市町別でも、「知っている」と回答した人の割合は全体とほぼ同数でした。

男女別では、男性は「知っている」と答えた割合が11・3パーセントと女性の7・3パーセントよりも高くなっています。

年代別では、「知っている」と答えた人は70歳以上の16・3パーセントが最も高く、40歳以上では年齢が高くなるほど割合が高くなっています。

Q

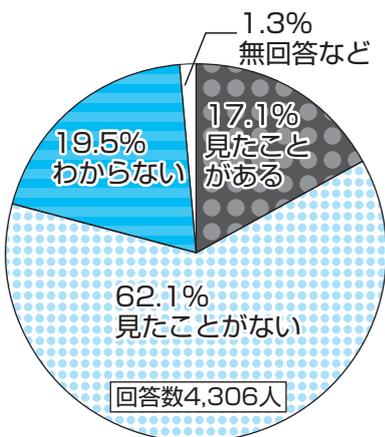
広報紙で富士山ネットワーク会議の特集を見たことがありますか？

広報紙で富士山ネットワーク会議の特集を見ていない人が6割以上

広報紙で富士山ネットワーク会議の特集を「見たことがない」と回答した人が6割以上で、「見たことがある」人を大きく上回っています。

また、「見たことがある」人に感想を聞いたところ、7割を超える人が「大変よかった」「よかった」と回答しています。

さらに、「よかった」理由としては、「富士山を取り囲む地域全体の活性化によいと思った」、「4市1町の連携について関心を持った」、「今後も連携についての情報を知りたいと思った」などの意見が多くありました。



広報ふじ平成23年2月5日号



広報ふじ平成22年元日号

